

地下水熱の利用

～ ゼロカーボンに向けた地下水熱の面的利用の取り組み ～



道総研は、再生可能エネルギー熱の利用拡大と省エネルギー化の推進のために、地域に賦存する地下水の熱を効率的に利用するための研究開発や普及活動を進めています。これまでに水温の比較的高い地下水を豊富に有する当別町太美地区において、JR駅前歩道の融雪システムや幼稚園の冷暖房・融雪システム等の導入を支援しました。この度、当該地区の地下水熱の面的利用を進めるため、住宅用に施工された融雪・ヒートポンプ暖房システムの経済性・環境性を評価しました。そこで、システムの概要と評価結果を、エネルギーの地産地消を目指す自治体や事業者、地域住民のみなさまに、ご紹介するセミナーを開催します。ご興味、ご関心のあるみなさまにご案内申し上げます。（研究プロジェクト 担当 白土 博康）

令和 8 年 2 月 25 日 (水) 13:30~16:00

方法 オンライン開催 (Zoom ウェビナー)

定員 200 名 (無料: 事前申込必要)

<https://cloud.conference-er.com/event/c0420557739>

※ 切 令和8年2月18日 (水)



* 令和 8 年 2 月 20 日 (金) までに視聴用 URL をお送りします。

プログラム

開会挨拶

…… 鈴木 隆広

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
エネルギー・環境・地質研究所 部長

基調講演 地中熱・地下水熱利用の現状と将来展望

…… 富樫 聡

国立研究開発法人 産業技術総合研究所
再生可能エネルギー研究センター地中熱チーム長

講演1 地下水熱利用住宅用融雪・ヒートポンプ暖房システムについて

…… 高橋 正樹

株式会社ツーユーコーポレーション 代表取締役

— 休憩 [14:35~14:45] —

講演2 地下水熱利用融雪・ヒートポンプ暖房システムの経済性・環境性評価 ……

白土 博康

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
エネルギー・環境・地質研究所 研究主幹

講演3 当別町役場における再エネ熱利用に関する取り組みについて

…… 吉野 裕宜

当別町経済部ゼロカーボン推進室 参与

— 質疑 [15:35~15:50] —

開会挨拶

…… 吉野 裕宜

当別町 経済部ゼロカーボン推進室 参与

主催 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 (道総研)

問い合わせ先 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 エネルギー・環境・地質研究所

Email eeg-moushikomi@ml.hro.or.jp TEL 011-747-2427 (研究情報 G)